

## 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

厚労省は昨年 4 月に平成 25 年度まで続いた都道府県産業保健推進センター並びに産業保健推進連絡事務所における産業保健推進センター・メンタルヘルス対策支援センターの 2 事業と労働局傘下の地域産業保健センター事業を一元化させた上で、その 3 事業全てを（独）労働者健康福祉機構に移譲し、従来の都道府県センターを産業保健総合支援センターと改称してスタートさせ、産業保健事業のワンストップサービスを図っていくことになりました。

そこで現在、岡山県医師会長を務めている小職が第 1 代岡山産業保健総合支援センター所長を拝命致すことになりました。又、従来の県内 7 地域産業保健センター事業についても当センターが統括していくこととなりました。この為、岡山産業保健推進連絡事務所としての 1 年間は副所長なる役職は不在でしたが、本年度から副所長職が復活し岡山労働局より山本正晴副所長が転任されました。更に地域産業保健センター事業が移譲された為、岡山県医師会から松山庶務担当理事が運営主幹として任命されました。この他、労働衛生専門職なる実務者も 2 名加わり、臨時事務員を含め 10 名事務体制で初年度の事業を精力的にこなしております。

しかし、センター諸事業の平成 26 年度の推進に当たりましては例年通り活力ある運営が出来たと自負しております。これも各方面の皆様方から多大なご支援を賜ったお陰だと感謝致しております。本年も地域におけます更なる産業保健の推進・活性化に向けて、岡山労働局・岡山県医師会並びに関係諸団体のご支援を賜りながら職員一同鋭意努力していく所存です。

何卒、本年も昨年同様のご支援ご協力をお願い致します。皆様方のご健勝とご活躍を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

岡山産業保健総合支援センター 所長 石川 紘